

やる気発生装置

差のつく週・遅い時間にチャンスあり

新たな1週間が始まりました。中学・高校ともテストが終わって、冬休みを待つばかりという時期になります。もちろん受験生は頑張ってくれているわけですが、気を抜いたらあっという間に過ぎ去ってしまう週です。勉強に限らず、こういうときにどれだけ動いておけるかで圧倒的な差がつくんだらうな、と実感しております。

先日、とある強豪チームで長年部活指導をしておられる高校の先生と話をしていた共感したことがあります。十年くらい前に比べて、働き方改革やいろんな制約ができ、どんなクラブでも部活にける時間は減っています。中学校では季節を問わず17時前には終わりますし、高校でも365日朝から晩まで練習しているようなチームはほぼ絶滅状態で、オフの日がだいぶ増えてます。それでも、空いた時間を有意義に使えている子は少ないな、ということです。塾でもそれは切実に感じます。かつては18時位まで部活をして家に帰って食事をし、その後の19時から21時くらいまでが塾のゴールデンタイムでした。今はそれがかなり前倒しになり、20時過ぎにもなると教室で勉強している人は激減してしまうんです。当塾は時間割を決めてその通りに授業するというよりもいつでも勉強しに来れますので、そのあたりの変化が鋭敏に現れるんですね。そして「部活をした日はよう勉強しないから、部活のないときだけ塾に来る」という中学生も多くなっています。かつてのように「部活も塾も」が当たり前ではなくなってきたんです。そうやって活動量が減った分、なんとなくスマホやゲームで消えるのが習慣化するとしたら、高校では通学時間も増え、限られた時間で多くの活動をする事になりますので、なかなか充実した3年間を過ごしにくくなるのではないかなあ、という心配がでてきます。

細かなデータ分析はまだしていないのですが、いまの教室の様子を見ていると、夜20時半も過ぎたころに勉強しているのは、部活等と勉強の両立を見事にこなしているかなり学力の高い子達ばかり、という状況です。行動パターンと成績がはっきり相関していそうです。そういう仲間に加わりたいな、と思う人は、可能ならば、より充実した指導ができるこの時間帯を活用することをお勧めします。寒くなってきますが、ぜひとも中身の濃い1週間にしたいという思いです。



土日ははさんで、京都の街は風が一気に冷たくなってきたのを感じます。2024年もあと少し。1日1日が大切なものになります。



現状、夜20時半を過ぎて教室で勉強しているのはかなりハイレベルな人達です。ここを充実させたいなという思いです。

当面の教室予定

12/9(月)~12/13(金)

16:00~22:00

12/14(土)

10:00~12:00

(午後はお休みです)

12/15(日)

16:00~21:00

※21時以降、教室に生徒が残っていない場合には閉室させていただきます。

※天候や各種感染症の状況等により、変更させて頂く場合があります。